

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第6033525号
(P6033525)

(45) 発行日 平成28年11月30日(2016.11.30)

(24) 登録日 平成28年11月4日(2016.11.4)

(51) Int.Cl. F I
A 6 1 F 13/64 (2006.01) A 6 1 F 13/64
A 6 1 F 13/49 (2006.01) A 6 1 F 13/49 3 1 0

請求項の数 8 外国語出願 (全 9 頁)

(21) 出願番号	特願2010-290008 (P2010-290008)	(73) 特許権者	504376658
(22) 出願日	平成22年12月27日(2010.12.27)		モンディ・グローナウ・ゲゼルシャフト・
(65) 公開番号	特開2011-136171 (P2011-136171A)		ミト・ベシュレンクテル・ハフツング
(43) 公開日	平成23年7月14日(2011.7.14)		ドイツ連邦共和国、48599 グローナウ、
審査請求日	平成25年10月10日(2013.10.10)		イエーブケスヴェーク、11
(31) 優先権主張番号	09016074.8	(74) 代理人	100069556
(32) 優先日	平成21年12月29日(2009.12.29)		弁理士 江崎 光史
(33) 優先権主張国	欧州特許庁 (EP)	(74) 代理人	100111486
			弁理士 鍛冶澤 實
		(74) 代理人	100157440
			弁理士 今村 良太
		(74) 代理人	100153419
			弁理士 清田 栄章

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 失禁用製品

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

大人のための失禁用ブリーフ(1)であって、
 液体透過性の内側層を持つ内側面(5)を有する吸収体(2)、液体を通さない外側層を有する外側面(6)、および内側層と外側層の間に提供される吸収ライナー(7)と、後部ウエスト部分(4)から始まり、ボディ(2)から側方に離れて延び、張力がかけられないとき、少なくとも200mmの長さを有し、そしてスパンレース不織布からなる外側層(12)を有する二つの固定ストラップ(3a, 3b)とからなり、固定ストラップ(3a, 3b)は、失禁用ブリーフを支持するベルトを形成しつつ互いに接続されることが可能であり、そして、面ファスナー式ファスナーシステムを、外側層ととも形成するフックパッチ(9')が、ボディ(2)の前部ウエスト部分(11)に供給されている前記失禁用ブリーフであって、固定ストラップ(3a, 3b)の一方に、少なくとも一つの弾性部分(8)が提供されており、そして外側層(12)が、弾性部分(8)における弾性層に接続されており、そして弾性層が、フリース生地製の内側層(10)と外側層(12)の間に隠されている前記失禁用ブリーフにおいて、固定ストラップ(3a, 3b)が部分的に二重層であり、部分的に三重層であるよう、弾性層が、内側層(10)と外側層(12)の間で部分的にのみ提供されており、及び固定ストラップ(3a, 3b)が、内側の層と外側の層を有する二重層の部分であって、事前処理無しに伸張可能である二重層の部分と、弾性的に伸張可能である三重層の部分を有し

10

20

、この三重層の部分が、平坦かつ中間弾性層に対する膨らみを有さない外側の層と内側の層を有する弾性部分(8)を形成することを特徴とする前記失禁用ブリーフ。

【請求項2】

内側層(10)が、спанレース不織布からなることを特徴とする請求項1に記載の失禁用ブリーフ。

【請求項3】

内側層(10)が、単位面積あたり15から100g/m²の重量を有することを特徴とする請求項1または2に記載の失禁用ブリーフ。

【請求項4】

40μmから150μmの間の厚さを有するフィルム(13)が、弾性層として使用されることを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載の失禁用ブリーフ。

10

【請求項5】

外側層(12)が、単位面積あたり20から100g/m²の重量を有することを特徴とする請求項1から4のいずれか一項に記載の失禁用ブリーフ。

【請求項6】

固定ストラップ(3a, 3b)が、ストレートなバンドであることを特徴とする請求項1から5のいずれか一項に記載の失禁用ブリーフ。

【請求項7】

固定ストラップ(3a, 3b)が、50から150mmの間の幅を有することを特徴とする請求項6に記載の失禁用ブリーフ。

20

【請求項8】

面ファスナー式ファスナーシステムのフックパッチ(9')が、前部ウエスト部分(11)において、ボディ(2)の内側面(5)に提供されていることを特徴とする請求項1から7のいずれか一項に記載の失禁用ブリーフ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、失禁用製品、特に大人のための失禁用ブリーフであって、液体透過性の内側層を持つ内側面を有する吸収体、液体を通さない外側層を有する外側面、および内側層と外側層の間に提供される吸収ライナーと、後部ウエスト部分から始まり、ボディから側方に離れて延び、そしてウォータージェット補強されたフリース生地製の外側層を有する二つの固定部とからなり、固定バンド部分が、失禁用製品を支持するベルトを形成しつつ互いに接続されることが可能であり、そして、面ファスナー式ファスナーシステムを、外側層とともに形成するフックパッチが、ボディの前部ウエスト部分に供給されている失禁用製品に関する。

30

【背景技術】

【0002】

子供のためのおしめと反対に、大人のための失禁用製品においては、これら製品が、可能な限り見えないということと、衣類を通して見える跡を残さないということが、特に望まれている。よって、これらのカットは通常、子供用のおしめのそれと異なっており、またの部分の大部分に対して吸収パッドがあり、失禁用製品のウエストとサイドの前後部分は、可能な限り平坦である。子供用のおしめは、しばしば、おしめを着用する者のでん部を覆う、おしめのウィング部分を有するのに対して、大人のための失禁用ブリーフは、比較的幅の狭いベルトを支持のために設けるのみである。

40

【0003】

異なる点は、子供用のおしめは大人のための失禁用ブリーフと異なる着用の方法にも見られる。例えば、子供用のおしめは、子供が仰向けになっている間に着用され、まずおしめの後部ウエスト部分が子供の体の下に置かれ、そして前部ウエスト部分が胃の部分の上に置かれ、このステップの後に、横からのおしめのウィング部分が前部フロント部分の外側に固定される。交換の際に子供が動こうとも、子供を持ち上げ抱えるのは比較的容易で

50

ある。他方で、大人用の失禁用製品は、横たわっている、座っている、または起立しているとき、出来るだけ多く着用されるものと思われる。追加的な問題として、大人用の失禁用製品は、ユーザー自身によってか、または介助者によって着用者に着用されるべきであるということがある。加えて、ユーザーの重量が大きいため、製品は容易に取り扱い可能であるということが特に重要である。よって、対応して、失禁用ガードを支持し、そして固定ストラップで構成されている、連続ベルトが意図されている。この固定ストラップは、ボディ部分から横に延長されており、結果、失禁用製品を着用してユーザーが起立したり、または動いたりしたとしても、失禁用製品の全体が、完全に外れてしまうということが無い。結果として、前部ウエスト部分は、ファスナーのフックパッチが、面ファスナー式ファスナーのような固定ストラップの外側層の所で固定され得るまで、上方にむかって折り曲げられる。

10

【0004】

さらに考慮されるべきであるのは、大人のための失禁用ブリーフは、異なる身体プローションに対して調整可能であるべきであるという事実である。このような異なるサイズの失禁用製品を提供するのは、子供用のおしめと異なり、複雑で骨が折れる。実際の適用では、異なる製品は、しばしばそれらのそれぞれの吸収性によってのみ区別される。

【0005】

本発明においては、内側および外側の用語は、ユーザーが失禁用製品を着用している際の層の配置を指す。

【0006】

特許文献1は、冒頭部分に記載した性質を有する失禁用製品を開示しており、ここではウォータージェット補強されたフリース生地は、様々なフリース生地のリストという状況でのみ参照されている。面ファスナー式のフックによる良好な接続を提供するために、フリース生地は、とじられた、すなわち補強された構造によって境界を画されるアイランド状の部分により特徴づけられる。補強としては、サーモエンボス(Thermoembossing)、特にカレンダーエンボス(calander embossing)、または超音波溶着が開示されている。これは、とじられた部分では、フリース生地の繊維が互いに溶かされ、これによって材料の硬化がもたらされ、その結果、弾性が失われることとなるということを意味する。アイランド状のとじられていない部分のみから離れて、とじられた輪郭は、フリース材料のすべての部分に及ぶので、たて方向に切り落とされたバンドは、高い引っ張り強度と硬度である。

20

30

【0007】

特許文献2は、大人のための失禁用製品であって、液体透過性の内側層を有する内側面、液体を通さない外側層を有する外側面、内側層と外側層の間の吸収ライナーを有する通常の構造からなるものを開示する。そのうえ、後部ウエスト部分から出発して、ボディから横に離れて延びる二つの固定部があり、フリース生地の外側層を有しており、そして、固定部分は、失禁用製品を支持するベルトを形成するために互いに接続されることが可能である。固定ストラップは堅固である。ベルトの弾性は、弾性フィルムをボディ内に一体とすることによって生み出される。

【先行技術文献】

40

【特許文献】**【0008】**

【特許文献1】独国特許出願公開明細書 第10 2004 053 469号

【特許文献2】国際特許出願公開明細書 第2007/149016号

【発明の概要】**【発明が解決しようとする課題】****【0009】**

したがって本発明の課題は、上述した特性を有する失禁用ガードであって、製造にあたって費用効果性があり、しかも不意の開口(opening)に対して高い安全性を有するものを提供することである。

50

【課題を解決するための手段】

【0010】

この課題は、請求項1に明らかにされる失禁用製品を提供することにより達成される。本発明に従い、弾性部分が、固定ストラップの一方に提供され、弾性部分内の外側層が弾性層と接続される。通常、厚さ40から150 μm のフィルムである弾性層は、伸ばされた後の弾力的な復帰に備える。全体にわたって十分な弾性を達成し、よって良好な着用快適性を達成するために、弾性部分は、二つの固定ストラップのそれぞれに設けられることが意図されている。

【0011】

ウォータージェット補強されたフリース生地は、спанレース不織布としてもまた称される。ウォータージェット補強は、ループ式の繊維構造を生み出し、これは良好な材料安定性に貢献する。驚くべきことに、ウォータージェット補強されたフリース生地は、フックパッチによって、補強にも関わらず、簡単に固定することが可能であり、結果、信頼性の高い面ファスナー式ファスナーシステムが提供されるということが発見された。加えて、спанボンド不織布は、高い繊維密度の領域と低い繊維密度の領域により特徴づけられるそのセル状のパターン構造によって認識可能である。以下に更に強調されるように、ウォータージェット補強されたフリース生地は、所定量の伸張能力によってもまた特徴づけられ、これは特に、弾性部分を提供するために有利である。

【0012】

本発明において、固定ストラップは、連続する固定バンドの端としてか、または互いに別体の部分であって、横からボディに取り付けることができ、そして対応して、失禁用ガードを支持するベルトは、二つの固定部分から構成され、そして後部ウエスト部分はそれらの間に位置するということが意図されている。固定ストラップが別体の部分として意図されているか、一つの連続するバンドの端部として構成されているかに関係なく、弾性部分は、後部ウエスト部分内及び/又は二つの固定ストラップの少なくとも一方に設けられている。

【0013】

好ましくは、弾性層は、上述した、ウォータージェット補強されたフリース生地により作られる外側層と、フリース生地により作られる内側層の間に隠されており、失禁用ガードが着用者の体に着用されるときは、後者の層によって着用者の体にくっついている。内側層は、外側層と異なるフリース材料により製造されることが可能である。しかしながら、内側層が、同様にウォータージェット補強されたフリース生地により製造され、内側および外側の層の両方が伸張可能であると、特に有利である。それらの間に部分的にのみ提供された弾性層の他に、別の中間層が意図されていないとき、それによって達成される、部分的に二重層であり、部分的に三重層である固定ストラップ内の材料が、他の事前処理の必要なしに伸張可能であり、そして弾性部分において弾力的に伸張可能であるというメリットが生じる。したがって、固定ストラップの製造中に、外側に位置するフリース生地の層を、引っ張り応力にさらされる(ストレッチボンド法)弾性層に対して適用する必要がなく、またはそのようにして形成される材料を予伸張プロセスによって活性化する必要がない。したがって、少なくとも最初に失禁用製品を使用する前においては、外側層と内側層が平坦であって、弾性層に対する膨らみが無いということが可能である。内側層と外側層が両方ともспанレース不織材料からなり、過度の非弾性的伸張が避けられるべきとき、使用中に、弾性部分の外の内側層と外側層の間に硬い層を隠すということが可能である。

【0014】

本発明の代替実施形において、伸張しないフリース材料が内側層のために使用されるとき、好ましくは、弾性部分は、固定ストラップのボディとの接続を確立する前に、予伸張によって活性化される。

【0015】

外側層の単位面積当たりの重量は、20から100 g/m^2 の間である。内側層が、上述

10

20

30

40

50

したとおりの好ましい実施形にしたがい意図されているとき、単位面積あたりの重量は、フリース生地の子材料のタイプに依存し、15から100g/m²の間である。本発明の枠内において、弾性層として好ましくは、40μmから150μmの厚さの弾性フィルムが意図される。本発明に従い、フィルムは、その機能に関して、まずは単に弾性層としてのみ考えられる。しかしながら、これはフィルムの正確な構成に関してなんら限定するものではない。モノフィルムのほかに、複数のフィルム層からなるラミネートや共押出フィルムもまた可能である。

【0016】

固定ストラップは、好ましくは単純にストレートなバンドであり、よって単純な方法で材料ストックから横方法に切り落とされることが出来る。上述したとおり、ベルトを形成するよう意図されている固定ストラップは、安全な保持と高い着用快適性を確保すべきであり、しかも固定ストラップは、着用者の衣服の下で出来る限り見えない必要がある。例えば適切であるのは、50mmから150mmの間の幅のストレートバンドとして作成された固定ストラップである。伸張されない場合、固定ストラップの長さは好ましくは少なくとも200mmである。しかしながら長さは、例えば、250mmから400mmの間でもよい。これに関して考慮されるべきであるのは、目的は、異なる身体プロポーションに対して調整可能性を与えることでもあるという事実である。

【0017】

失禁用製品を着用する際、ボディ部分がその後部ウエスト部分によって最初に着用者に適用され、その後二つの固定ストラップが着用者を囲んで配置され、それによってベルトを形成し、そして端部がその後互いに接続される。この目的のため、好ましくは、二つの固定ストラップの少なくとも一方は、その内側層に載置されたフックパッチを有しており、このフックパッチは、他の固定ストラップの外側層にくっつけられることが可能で、それによって面ファスナー式ファスナーを形成する。固定ストラップの変化可能な重なり合いを提供することによって、ベルトを異なる身体周囲に対して調整することと、ベルトが及ぼす力を調整することが可能である。固定ストラップのそれぞれが、ボディ部の横方向の縁に関して、そして応力下に無いとき、少なくとも200mmの長さを有していることが好ましい。例えば長さは、250mmと400mmの間であることも可能である。

【0018】

ボディの前部ウエスト部分に固定される面ファスナー式ファスナーのフックパッチは、好ましくは、ボディ部の内側面上にある。代替として、固定部を外側面上に設けることも可能であり、この例では、フックパッチは、前部ウエスト部分に横からまたは前側の縁に重なり合う。

【0019】

спанレース不織材料からなる外側層と、付随するフックパッチとから構成される面ファスナー式ファスナーシステムは、その高く均一な面ファスナー固定効果により特徴づけられる。これは、フックパッチを外側層から引き離すことにより生じる力(剥離テスト)に関しても、接触面に対して平行に働く力(せん断テスト)に対しても有効である。最後に、ある程度伸張可能であるспанレース不織材料はまた安価に製造可能であるというメリットも存在する。

【0020】

以下に本発明を、単に一つの実施例を表わす添付の図面に基づき詳細に説明する。

【図面の簡単な説明】

【0021】

【図1】本発明に係る失禁用製品の上面図

【図2】図1に示す失禁用製品の着用状態の図

【図3】図1のA-A線に従う断面図

【発明を実施するための形態】

【0022】

本発明に係る失禁用製品は、大人のための失禁用ブリーフ1であり、大枠として、ボデ

10

20

30

40

50

ィ部 2 と固定ストラップ 3 a および 3 b からなる。この固定ストラップは、後部ウエスト部分 4 を出発して横方向にボディ部 2 から離れて延びている。

【 0 0 2 3 】

吸収体 2 は、液体透過性の内側層を有する内側面 5 と、液体を通さない外側層を有する外側面 6 と、内側層および外側層の間の吸収ライナー 7 とを有する。

【 0 0 2 4 】

図に表された実施形によると、固定ストラップ 3 a , 3 b は、別体の部分として設けられている。しかしながら代替として、固定ストラップ 3 a と 3 b が連続する固定バンドの端部であるということも可能である。

【 0 0 2 5 】

固定ストラップ 3 a および 3 b は、それぞれ弾性部分 8 を有する。加えて、フックパッチ 9 が固定ストラップ 3 b の内側層 1 0 に設けられている。追加的なフックパッチ 9 ' がボディ部 2 の内側面の前部ウエスト部分 1 1 に設けられている。

【 0 0 2 6 】

図 2 は、どのようにして失禁用ブリーフ 1 が着用者に着用されるかを示している。ここで図の明快性のため、着用者である実際の人物は省略されている。まず、後部ウエスト部分 4 が、着用者に接せられ、そして固定ストラップ 3 a および 3 b については、固定ストラップ 3 b の内側層 1 0 上のパッチ 9 のフックが、固定ストラップ 3 a の外側層 1 2 上にあてがわれるよう、ウエストの周りにまかれる。その際、フックパッチ 9 は付随する外側層 1 2 とともに面ファスナー式ファスナーシステムを形成している。固定ストラップ 3 a および 3 b と、それらの間のウエスト部分 4 は、失禁用ブリーフ 1 を支持する連続ベルトを形成する。前部ウエスト部分 1 1 は、その際、着用者の足の間にのみあり、フックパッチ 9 ' によって固定ストラップ 3 a および 3 b の外側層 1 2 に固定される。生じるメリットは、この失禁用ブリーフ 1 は、着用者が横たわっているとき、起立しているとき、または座っているときに容易に着用することができるという点である。吸収ライナー 7 の主要部分は、またの部分にあり、これは失禁用ブリーフ 1 が、衣服を通して最小限のみ見えるということの意味する。

【 0 0 2 7 】

二つの固定ストラップ 3 a および 3 b は、異なる重なり合いをもって互いに置かれることが可能であるので、異なるウエストサイズに適合するようバンドを調整することと、弾性部分 8 に加えられる応力を調整することが可能であるから、確実に快適なフィットが達成されることができる。

【 0 0 2 8 】

図 3 は、フックパッチ 9 を有する固定ストラップ 3 b の構造の断面図を示す。その際、他方の固定ストラップ 3 a は、フックパッチ 9 を有していないが同様に構成されている。本発明に従い、固定ストラップ 3 a と 3 b の外側層 1 2 は、ウォータージェット補強されたフリース生地からなり、これはまた、спанレース不織布とも称されている。驚くべきことに、このようにして造られる外側層 1 2 は、これを、例えば面ファスナー式ファスナー中のフックパッチ 9 および 9 ' に対して付着させるために、極めて良好な性能を有する。

【 0 0 2 9 】

表わされた実施例において、典型的には、40 から 150 μm の間の厚さを有する弾性フィルム 1 3 は、内側層 1 0 と外側層 1 2 の間の弾性部分 8 の中に完全に隠されている。その上、表わされた好ましい実施形においては、内側層 1 0 が、ウォータージェット補強されたフリース生地からなることも意図されている。単位面積あたり 20 から 100 g/m^2 の重量を有する、この種のспанレース不織材料は、所定量の伸張能力を有しているので、失禁用ブリーフ 1 を最初に使用する前に、予伸張させることによって複雑な活性化等を行う必要がない。むしろ失禁用ブリーフ 1 は、少なくとも第一回目の使用の前に、外側層 1 2 と、表わされた実施例では内側層 1 0 もまたが、平坦であり、そして弾性フィルム 1 3 に対する膨らみを有していないよう、作成されることが可能である。

10

20

30

40

50

【0030】

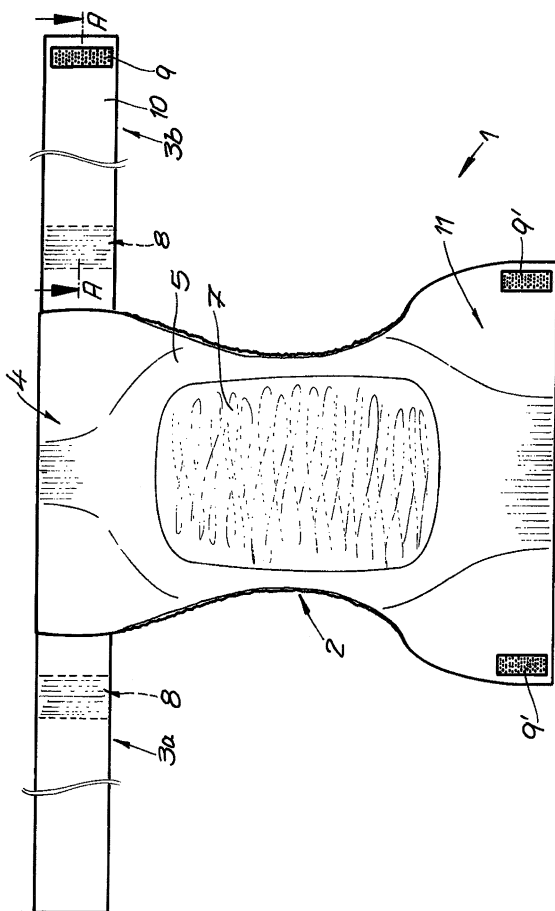
固定ストラップ3 aと3 bは、200 mmより長い長さを有し、50 mmと150 mmの間の幅を有するストレートバンドである。

【符号の説明】

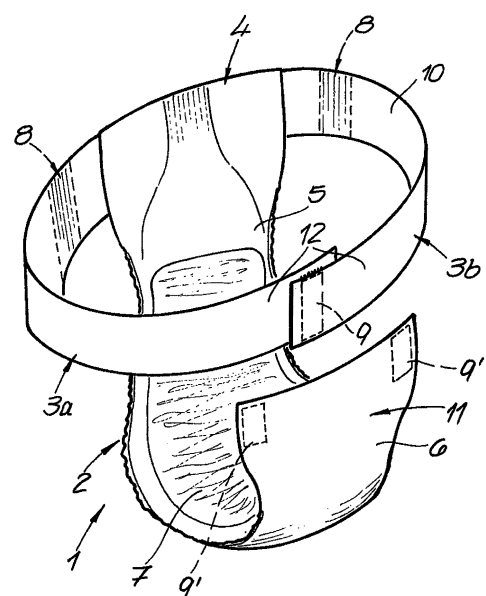
【0031】

- 1 失禁用ブリーフ
- 2 吸収体
- 3 a、3 b 固定ストラップ
- 4 後部ウエスト部分
- 5 内側
- 6 外側
- 7 吸収ライナー
- 8 弾性部分
- 9 フックパッチ
- 10 インナーライナー
- 11 前部ウエスト部分
- 12 アウターライナー
- 13 フィルム

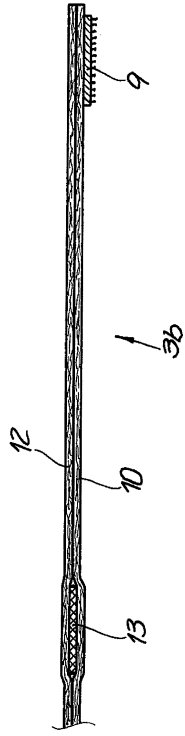
【図1】



【図2】



【 図 3 】



フロントページの続き

(72)発明者 マークス・シェーンベック

ドイツ連邦共和国、33775 フェルスモルト、ビルケンヴェーク、52

審査官 笹木 俊男

(56)参考文献 特表2009-540918(JP, A)

特開平10-211236(JP, A)

特表平11-504553(JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

A61F 13/15 ~ 13/84

A61L 15/16 ~ 15/64

A44B 18/00